

日本原子力学会 第 148 回倫理委員会
議事録

1. 日 時：2025 年 1 月 27 日（月）9:20～11:30
2. 場 所：東京大学工学部会議室+Zoom（ハイブリッド） ※：Zoom 参加
3. 出席者：大場委員長^{*}，手柴副委員長^{*}，神谷幹事，伊藤(公)委員^{*}，大久保委員，沖田委員^{*}，
後藤委員，芝原委員^{*}，中野委員，中村委員^{*}，福家委員，藤田委員^{*}
(委員 15 名中 12 名出席)
小林特別委員^{*}，佐藤特別委員^{*}

4. 資 料：

- 倫 148-1-1 前回議事録（案）
- 倫 148-2-1 倫理委員会活動計画
- 倫 148-2-2 倫理委員会役割分担表
- 倫 148-3 （欠番）
- 倫 148-4 倫理委員会 2025 年春の年会企画セッションの企画・準備（案）
- 倫 148-5 （欠番）
- 倫 148-6-1 次回倫理規程改定に向けた検討について
- 倫 148-6-2 倫理規程改定検討比較表
- 倫 148-6-3 倫理規程改定（案）比較表
- 倫 148-6-4 倫理規程改定案に係る意見募集の方法、周知について（案）
- 倫 148-6-5 倫理規程改定案意見募集 ご意見への対応等について

5. 議事概要：

(1) 前回議事録について

神谷幹事から資料 148-1 に基づき説明があり、特にコメントはなく、了承された。

(2) 活動計画および役割分担について

手柴副委員長から資料 148-2-1、148-2-2 に基づき説明があり、また、中野委員から技術倫理協会の活動状況について報告があった。主な議論等は以下のとおり。

- ・前回委員会でのミニ講演会は、委員会の時間がなくなり、十分な意見交換ができなかった。
- ・ミニ講演会は毎回ではなく、議題の状況を踏まえて調整すればよいのではないか。
- ・せっかく準備していただいてプレゼンしていただくので、議事の最初の方で実施し、内容に係る質疑や意見交換をするのがよいのではないか。プレゼンの内容を踏まえて委員会で議論すべき事項があれば、次の委員会などで議題に挙げて議論するのが良いのではないか。プレゼンは 15 分程度で願います。
- ・次回委員会では、小林特別委員にミニ講演会をお願いすることとした。
- ・2025 年春の年会企画セッションの「見どころ」提出は 2/7 で、予稿提出の 2/6 より前となったので、資料に反映する。

- ・技術倫理協議会の第 131 回は本日 1/27。第 132 回は 2/25 の予定。昨年 12 月開催のシンポジウムの報告書がまとめれば共有する。

(3) 2025 年春の年会企画セッションについて

中村委員から資料 148-4 に基づき説明があり、引き続き準備を進めていくこととした。主な議論等は以下のとおり。

- ・講師との調整等を踏まえて、テーマは「倫理的な安全行動を支える心とは何か？～安全文化の基盤ともなる心構えとその拠りどころを探る～」で決定。
- ・講師は鳥居塚 崇先生（日大、人間工学、応用心理学）、実施日は講師都合で 3/12 で決定。オンラインの C 会場。講演時間は 50 分程度を予定。
- ・講師からの予稿が未だだが、その内容も踏まえて「見どころ」の作成をする。
- ・講師への謝金は、規定に則り支出することを委員会として了承した。
- ・当日の結果は倫理委員会 HP に掲載することも踏まえて準備を進める（公開用の議事概要およびプレゼン資料）。
- ・当日のアンケートは、オンライン画面で QR コードの提示およびチャットでの URL の配信することで準備を進める。
- ・総合討論の進め方（論点の提示、指定討論者を予定するのか等）については、講師からの予稿の内容等も踏まえて、別途オンライン打合せを実施することとした。

(4) 2025 年秋の大会企画セッションについて

検討状況をメールベースで共有することとした（主担当：出町委員、副担当：大久保委員）。

(5) 2025 年度倫理研究会について

過去の倫理研究会の実施状況は倫理委員会 HP に掲載しているので、それらも参考に、検討を開始していくこととした（主担当：芝原委員、副担当：中野委員）。主な議論は以下のとおり。

- ・委員会の研究会だから実現できることもあるので、まずは担当委員の関心事を起点としてテーマを検討していくのがよいのではないかと。

(6) 2026 年春の年会企画セッションについて

学会からアナウンスされているとおり、2026 年 3 月 11 日（水）～13 日（金）の日程で、熊本城ホールと熊本市民会館で対面開催となった。九州で開催されることも踏まえて、テーマの検討を進めていくこととした（主担当：大久保委員、副担当：藤田委員）。

(7) 次回倫理規程改定に向けた検討について

神谷幹事から資料 148-6-1～148-6-5 に基づき、状況について説明があった。主な議論等は以下のとおり。

- ・前回委員会後のメール審議を経て、改定案の成案を 11 月 29 日の理事会に報告済み。
- ・本年 1 月 14 日～3 月 21 日の期間で意見募集を実施中。
- ・意見募集に際して賛助会員への案内の送付に要した費用について、委員会として了承した。

- ・意見募集でいただいた意見への対応は、前回と同様の様式（資料 148-6-5）で整理して検討していく。意見は、メールベースで適宜共有する。本日時点で 1 件の意見あり。

(8) その他

- ・大場委員長から、2月に予定している「理事会だより」に係る状況について共有があった。
- ・大場委員長から、例年実施している標準委員会での倫理教育について本年も依頼があり、実施内容について次回委員会で議論することとした。

6. 次 回：2025年3月下旬頃に開催することとし、別途調整することとした。

以上